



あかしの交通事故概況



明石警察署
令和8年1月14日

令和7年12月末

1 兵庫県下交通事故発生状況

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年12月末	14,458	98	16,967	856	138,459
前年同期比	-1,093	-11	-1,386	-116	+3,150

2 明石市交通事故発生状況(第二神明道路除く)

	人身事故件数	死者	傷者	重傷	物件事故
令和7年12月末	947	2	1,061	45	6,488
前年同期比	-26	+1	-71	-1	+368

2-1 事故類型別発生状況

類型区分	人身事故件数	構成率	死者		傷者	
			死者	傷者	死者	傷者
自転車関係事故	272	28.7%	0	273		
こどもの関係事故	50	5.3%	0	51		
高齢者の関係事故	330	34.8%	0	368		

※こども(15歳以下)、高齢者(65歳以上)は、類型別発生状況の内数で、構成率は全発生件数に対する割合である。

人対車両	139	14.7%	1	139
自転車対車両	261	27.6%	0	262
車両相互	524	55.3%	1	633
車両単独	23	2.4%	0	27

県内の交通死亡事故の特徴！

- 兵庫県内の死者数は98人と、統計を取り始めた昭和22年以降、最少の事故死者数でした。
- 自転車乗車中の死者数は15人で、全死者数の約15%。
- 高齢者の死者数は54人で、全死者数の約55%。

～交通事故防止のポイント～

10月から2月にかけて、死亡・重傷事故が多発傾向にあります。明るい時間帯が短く、日出・日没前後の交通事故が多発傾向です。

歩行者の方へ

- 周囲に存在を示すため「反射材の活用」「明るい服装」を心掛けましょう！
- 乱横断は危険です！横断歩道を渡りましょう！
- 信号無視は厳禁！必ず信号を守って横断しましょう！

ドライバーの方へ

- 早めのライト点灯で危険の早期発見、車両の存在を周囲に示しましょう！
- 慣れた道ほど要注意！漫然運転事故のもと！
- 「ハイビーム」を有効活用して事故を防止しましょう！



2-2 道路種類別

	合計	国道	県道	市道	その他
件 数	947	297	155	444	51
死 者 数	2	2	0	0	0

2-3 道路形状別

	合計	交差点	交差点付近	単路	踏切	その他
件 数	947	457	231	207	1	51
死 者 数	2	1	0	1	0	0

2-4 時間別発生状況

時間	昼間帯												夜間帯											
	705 (74.4%)												242 (25.6%)											
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時	1時	2時	3時	4時	5時
件数	28	65	86	68	51	56	49	48	56	53	56	89	84	44	24	22	10	11	7	9	5	5	6	15
死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

2-5 交番別人身・死亡事故発生状況

